

「2014中之条町防災フェア」参加報告

開催日：平成26年6月1日（日）・場所：バイテック文化ホール

中之条町主催「2014中之条町防災フェア」に参加をしました。当日は、土砂災害や防災に関する知識と理解を深めてもらい、地域防災力の向上につなげる事を目的に「パネル展示」と「自然災害体験車」による土石流が発生するまでの予兆現象やその恐ろしさ、避難の大切さなどを、立体映像や振動などで体験していただきました。

フェア要旨

主催：中之条町

目的：『地域防災力向上のために』

自然災害において被害を予防・軽減するには、地域防災力（自助・共助・公助の連携）の向上が不可欠です。

大規模な災害が発止した場合にその被害の拡大を防ぐには、国や自治体が行う救助活動等の「公助」だけでは限界があります。自分で自分の身の安全を守る「自助」とともに、地域や近隣住民が互いに協力し合い地域を守る「共助」が防災の要となります。

この防災フェアにより、より多くの方が防災に関心を持ち、防災意識の高揚を図ることを目的としています。

内容：講演会、自然災害体験車や起震車などの体験部門、防災資機材などの展示部門、防災ヘリによる救助実演などの見学部門

293名が土石流を疑似体験

当日は、気温が中之条町の今年度最高となる**34度**を越える中、昨年度の約2倍にあたる“293名”（大人103名、子供190名）の皆さんが「自然災害体験車」に乗車し土石流を疑似体験していただきました。猛暑の中、並んでいただいた皆様、有り難うございました。



パネル展示

「自然災害体験車」内部の様子

